

引用・参考文献

- Felitti, V.J., Robert, F.A., Nordenberg, D., Williamson, D.F., Spitz, A.M., Edwards, V., Koss, M.P., & Marks, J.S. (1998). Relationship of childhood abuse and household dysfunction to many of the leading causes of death in adults: The adverse childhood experiences (ACE) study. *American Journal of Preventive Medicine*, 14 (4), 245-258.
- 法務総合研究所 (2001). 研究部報告11 児童虐待に関する研究 (第1報告)
- 法務総合研究所 (2018). 研究部報告58 青少年の立ち直り (デシスタンス) に関する研究
- 法務総合研究所 (2020). 研究部報告62 薬物事犯者に関する研究
- 法務総合研究所 (2022). 研究部報告63 犯罪者・非行少年の生活意識と価値観に関する研究
- 石井 僚 (2015). 時間的連続性尺度の作成 青年心理学研究, 27, 39-47.
- 石川 正興・田村 正博・石堂 常世・棚村 政行・小西 暁和・宍倉 悠太・三枝 功待・望月 茜・溝田 明美・下妻 一雄・齊藤 敏雄・井上 靖浩・鳥海 保弘・山田 眞也・池田 尚弥・宮古 紀宏・帖佐 尚人・平林 末一・渡邊 義隆…勝澤 昭 (2012). 科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 (社会技術研究開発) 研究開発領域「犯罪からの子どもの安全」研究開発プログラム「犯罪からの子どもの安全」研究開発プロジェクト「子どもを犯罪から守るための多機関連携モデルの提唱」研究開発実施終了報告書 https://www.jst.go.jp/ristex/anzen-kodomo/pj_ishikawa/index.html, 72.
- 鎌原 雅彦・樋口 一辰・清水 直治 (1982). Locus of Control尺度の作成と, 信頼性, 妥当性の検討 教育心理学研究, 30, 302-307.
- 亀岡 智美 (2019). トラウマインフォームドケアと小児期逆境体験 精神医学, 61 (10), 1109-1114.
- 亀岡 智美 (2020). 子ども虐待とトラウマケア 再トラウマ化を防ぐトラウマインフォームドケア 金剛出版
- 国立社会保障・人口問題研究所 (2019). 生活と支え合いに関する調査報告書 <https://www.ipss.go.jp/ss-seikatsu/j/2017/seikatsu2017.asp>
- 河野 莊子 (2003). 青年期事例における時間的展望の現れ方とその変化——不登校を主訴として来談した2事例をもとに—— 心理臨床学研究, 21, 374-385.

- 厚生労働省 (2022). 2021 (令和3) 年 国民生活基礎調査の概況 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa21/index.html>
- 厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課 (2005). 平成17年人口動態統計 (確定数) の概況 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei05/index.html>
- 松浦 直己・橋本 俊顕 (2007). 発達特性と、不適切養育の相互作用に関する検討——女子少年院在院者と一般高校生との比較調査より—— 鳴門教育大学情報教育ジャーナル, 4, 29-40.
- 松浦 直己・橋本 俊顕・十一 元三 (2007). 非行と小児期逆境体験及び不適切養育との関連についての検討——少年院におけるACE質問紙を使用した実証的調査—— 兵庫教育大学研究紀要, 30, 215-223.
- 内閣府政策統括官 (共生社会生活担当) (2020). 令和元年度 子供の貧困実態調査に関する研究報告書 <https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/chousa/r01/pdf-index.html>
- 内閣府政策統括官 (共生社会政策担当) (2020). 子供・若者の意識に関する調査 (令和元年度) <https://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/ishiki/r01/pdf/cover.pdf>
- 内閣府政策統括官 (政策調整担当) (2021). 令和3年 子供の生活状況調査の分析報告書 <https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/chousa/r03/pdf-index.html>
- 中島 幸子 (2022). 少年院在院者のアタッチメントの問題について 刑政, 133 (8), 52-62.
- 野坂 祐子 (2021). 司法矯正領域におけるトラウマインフォームドケア: 対象者・支援者・組織の再トラウマを防ぐアプローチ 刑政, 132 (11), 12-25.
- 岡邊 健 (2013). 現代日本の少年非行 その発生態様と関連要因に関する実証的研究 現代人文社
- 小塩 真司・中谷 素之・金子 一史・長峰 伸治 (2002). ネガティブな出来事からの立ち直りを導く心理的特性——精神的回復力尺度の作成—— カウンセリング研究, 35, 57-65.
- Rotter, J.B (1966). Generalized expectancies for internal versus external control of reinforcement. *Psychological Monographs; General & Applied*, 80, 1-28.
- 菅原 ますみ (2019). 小児期逆境体験とこころの発達 発達精神病理学の近年の研究動向から 精神医学, 61 (10), 1187-1195.
- 首都大学東京子ども・若者貧困研究センター (2017). 東京都子供の生活実態調査報告書【小

【中高校生等調査】 <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joho/soshiki/syoushi/syoushi/oshirase/kodomoseikatsujittaityousakekka.html>

首都大学東京子ども・若者貧困研究センター（2017）. 東京都子供の生活実態調査報告書【若者（青少年）調査】 <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joho/soshiki/syoushi/syoushi/oshirase/kodomoseikatsujittaityousakekka.html>

UNAFEI（2013）. RESOURCE MATERIAL SERIES No. 91 https://www.unafei.or.jp/publications/Resource_Material_91.html

和歌山県（2019）. 和歌山県子供の生活実態調査結果報告書 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/kodomoseikatsu.html>

吉村 幸司（2013）. 国連アジア極東犯罪防止研修所第154回国際研修「矯正・保護職員のストレスマネジメントー中間監督者の能力育成」における海外客員専門家の講義等について 罪と罰, 50（4）, 85-97.